



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

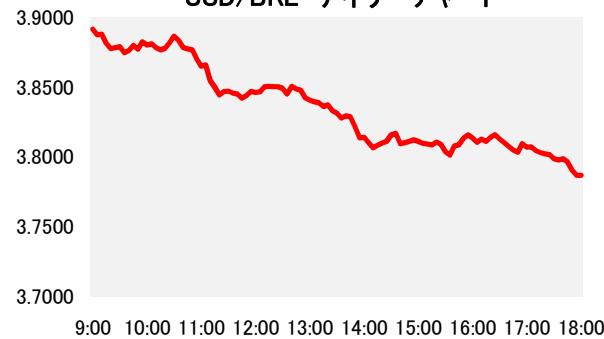
			12月24日	12月26日	12月27日	12月28日	1月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9040	3.9270	3.8750	3.8760	3.7870	-0.0890
	BRL/JPY	Spot	28.330	28.370	28.58	28.48	28.82	+0.34
	EUR/USD	Spot	1.1414	1.1350	1.1448	1.1446	1.1344	-0.0102
	USD/JPY	Spot	110.65	111.37	110.75	110.36	109.11	-1.25
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	休場 休場	6.465 6.594	6.463 6.566	6.456 6.553	6.429 6.457	-0.028 -0.096
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	休場 休場	3.858 3.894	3.517 3.678	3.284 3.520	3.235 3.450	-0.049 -0.070
株式	Bovespa指数	休場	85,136.13	85,460.19	87,887.25	91,012.31	3,125.06	
CDS	CDS Brazil 5y	212.45	213.73	212.96	210.48	205.58	-4.90	
商品	CRB指数	170.744	172.940	170.486	170.966	170.390	-0.58	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.19%	0.29%	0.10%
マーキット・ブラジルPMI製造業	--	52.6	52.7
貿易収支(月次)	\$4900m	\$6639m	\$4062m
総輸出	\$19315m	\$19556m	\$20922m
総輸入	\$14500m	\$12917m	\$16860m
(米)マーキット米国製造業PMI	53.9	53.8	53.9

USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ボルソナロ伯大統領	(1日の大統領就任演説にて) 持続可能な財政運営に向けて最善の努力を尽くす
-----------	---------------------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.8860で寄り付き、直後に日中安値3.8950を付けた。1月1日より発足したボルソナロ新政権に対する期待感から国内市場でのリスクオン姿勢が広がった。ボベスパ指数が一時過去最高値を更新するまで堅調に推移する中で、レアルも午後にかけて3.8を割る水準まで買いが進行。取引終盤に約1か月ぶりの水準となる日中高値3.7840を付け、結局3.7870でクローズした。
- 31日(月)発表のブラジル中銀アナリストによる経済成長率予想は、2018年が1.30%で据え置かれ、2019年は2.53%から2.55%へ上方修正された。インフレ率予想は2018年は3.69%で据え置かれ、2019年は4.03%から4.01%へ下方修正された。年末の為替レートは2018年は3.85、2019年は3.80でそれぞれ据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。